



＋交通安全抑止活動

◆◇◆ 乾燥対策を ◇◇◆

乾燥した空気のため、肌や喉のかさつきが気になるこの時期。
車を運転する上でも乾燥は大敵です。

安全指導のポイント

**冬の車内は車の運転に最も重要な役割を果たす
「目」にとって過酷な環境となります。**

元々湿度が低いこの時期ですが、寒さにともない
暖房をかけることで、車内の湿度が更に下がります。
皆さんの中にも目が乾燥し、ごろごろするなどの経験を
したことがある方がいらっしゃるのではないのでしょうか。



個人差はありますが、目が乾燥すると、
視力が低下するため、**運転に必要な情報や
危険を見落とすおそれが出てきます。**

目の乾燥が気になる人は、安全な場所に車を停めてから
目薬をさすなどして、目を潤し視界を良くしましょう。



また、コンタクトレンズを使用している人は乾燥により
レンズが外れてしまった場合に備えて、めがねを準備しておくなど、
乾燥対策をしっかりと行って安全運転に努めてくださいね。